



月刊

ぴゅあ-time



昭和 60 年 10 月 24 日創業

あけましておめでとうございます。世の中の様々なシーンで当社=キャリアフィットグループの看板を背負いご精勤下さる皆様、そんな我々に事業機会を下さる多くのご愛顧先様、そして暖かく見守って下さる地域社会の皆様、変わらぬご愛顧に厚く感謝申し上げます。お陰様で無事新年を迎える事に感謝一入です。残念ながら、昨年はコロナ禍により事業年商を1割程度減じましたが、反面様々な経営努力により大きく利益改善を果たし、減収大增益で2021年を終えました。この間ポストコロナに向け、様々な種蒔きをしております。その一例としてオフィス引越し3か所、新規出店1か所は、この時期だからこそ巡り合う事の出来た選択肢であり、今後の積極策の体現でした。



代表取締役社長
村上真也

平和を守るCFG
地球防衛軍の新年

COVID19は人類史に残る災害であり、生じた混乱や苦境は歴史的惨劇です。2022年1月初頭には世界累計で3億人が感染したことになり、社会の大きな変化はいまでもありません。地域社会に居場所を求める当社としても、社会の中でどの様に活躍の場を広げるかと意識するところです。

そのメッセージを新ホームページに託し表現致しました。それが、「CFG地球防衛軍」です。さてそこで何を狙っているのか？地球の防衛とは大げさ。札幌を本社とし、全国に10カ所オフィス展開をしていますが、所詮ローカル企業。そんな当社が地球規模の話をする事が、謙虚さを欠くとの感想を持たれることでしょうか。そんなご意見に対し私から一言。志と夢は高く大きく、態度と自信は小さく。謙虚に振舞ながら、大海を目指すからこそ、明日が開かれます。

ホームページ上では、以下構成でCFG地球防衛軍は組織されます。一必殺科学除菌隊、解決就職支援隊、あんしん真心介護隊、こだわりお食事支援隊、必守保安警備隊、輝け科学清掃隊、備える防災支援隊、行け業務代行隊、お任せ電話支援隊、安全事故防止隊一です。全て、各サービスブランドを戦隊ヒーローに準えて表現しました。例えば、昨今テーマとなる「菌」に対して、科学除菌隊と銘打つことにより、除菌清掃業務や様々ツール提案を展開することを内外に示している格好です。長々論じることなく、当社が如何に社会の一端としてサービスに志を持つかを表現したつもりです。地球=社会、と置き換えると、当然その使命は具体的且つ実効性あるように演出できます。

当社は2021年7月からの2カ年のスローガンを「反転攻勢」と掲げ、社会変化に機会を探り次の成長を目指しています。成長の源泉は地球防衛軍各員である各所の従業員であり、ご用命下さるご愛顧先様であり、なにより我々を育む地域社会です。より社会に求められるサービス集団を目指して。この1年もどうぞよろしくお願い致します。

街のどこかでひそかに働き、地域を守る**CFG** 働く人の活躍を陰で見守る**CFG**
キャリアフィットグループ



ことばの蔵 KOTOBANO KURA

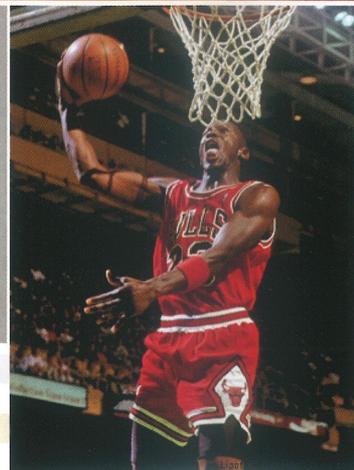
「ことばの蔵」は、人生を生きていく上で大切な考え方や教訓、働き方や職責について、そしてこころの持ち方などについての様々な良い言葉や言い回しなどを収集し、皆さんにご紹介し共有してゆく活動です。



今回の「ことばの蔵」をご紹介頂いた方は・・・
財務・経理およびLSO 統括
小澤 和哉 局長

『9,000回以上のシュートを外し、
300試合に敗れた。
試合を決めるシュートを任され26回もミスした。
人生で何度も、何度も、何度も失敗した。
だから私は成功したんだ。』

マイケル
ジョーダン
元プロバスケット
ボール選手
NBAが「史上最
高のバスケット
ボール選手」と称
した人物



これは、バスケットボールの神様と呼ばれる マイケルジョーダンの言葉です。
輝かしい成績を残したマイケルジョーダンですが、不慮の事故で父親を亡くし、その後、バスケットボールを突然引退。そしてメジャーリーグ（野球）に挑戦。懸命に練習したが結果は実らず、再度、バスケットボールに復帰、その後も引退、復帰を繰り返します。輝かしい成績は、ものすごい努力をしながらも、失敗、そして再チャレンジを繰り返した結果だったのです。仕事も一緒に、失敗は常につきものです。失敗から学び、そして次のチャレンジをしていくことで成功につながっていきます。小さい失敗と再チャレンジの繰り返しが大きな成功へつながっていくのです。

マイケルジョーダンはこうも言っています。「10本連続でシュートを外しても僕はためらわない。次の1本が成功すれば、それは100本連続で成功する最初の1本目かもしれないだろう。」

人によるサービスが多い当社にとって、外部環境に左右されることも多いと思いますが、チャレンジを続けることが大切だと思います。1日何回小さなチャレンジができるか。この試みが次の成功につながっていくのだと思います。

2022年度レセプション 開催報告

2022年1月8日土曜日
於 ホテル モントレーデルホフ札幌

キャリアフィットでは、毎年1月に従業員の方々をお招きし新年会を行っておりますが、現在のコロナ禍を鑑み、今年は酒席を自粛しての代替企画として、37期上期総会の昼食会及び懇親を目的とした「キャリアフィットグループレセプション」を札幌市内のホテルで開催しました。



社内「新型コロナウイルス対策の基本指針 Var.7」を遵守した上で開催されました。



午前中は白熱した四半期会議がおこなわれました。



今年がアクロ板越しの
会社となりました



村上社長からのメッセージ



全国の支社を
Zoomで繋いでの
営業報告と計画発表

- ①人と技術でみなが幸
- ②人によらない売上と利
- ③2040年に繋がるノワ
永続発展への道筋



裏方も
頑張ります！



昼食を静かに食べながら、「社長係」からの
メッセージに耳を傾けます。



スローガン
次回社内報で
受賞作発表

ひびあ-time
第236号/発行日 2022年1月
発行人/村上 真也
編集長/三浦 智也

総合人材情報サービス
キャリアフィットグループ



■本 社・札 幌
北海道支店
東 北支店
九 州支店

人材サービス・アカデミー
施設給食受託サービス
キャリアフィットMS

アメニティサービス
総合警備サービス
キャリアフィットケアサービス